

ふれる・つながる

広報

ひなた

くらしを支える

「食」と「農」

4

Vol.250
Monthly JA Magazine
2026 April
JA長崎せいひ





食と農

女性部・青年部とみる



私たちが毎日口にする「食」は、健康な暮らしを支える大切な営みです。食卓に並ぶ料理には、食材を育てる人の努力や、調理する人の工夫が込められています。

こうした「食」を支える地域農業とくらしの活動として、JAには女性組織（女性部）と青年組織（青年部・青壮年部）があります。同JAでは、2005（平成17）年9月に青年部、同年10月に女性部が発足し、本誌でもこれまで、地域の子どもたちに向けた食育活動や地産地消の料理づくり、健康スポーツなど、さまざまな活動を紹介してきました。

今回は、その活動や組織の歴史を深掘りします。



知
っていますか？

J Aの女性組織・青年組織のこと

まずは、女性組織と青年組織の成り立ちを紹介します。

●女性組織(女性部・女性会)とは

J A女性組織は、戦後まもない1948(昭和23)年頃から各地で「農協婦人部」がつけられました。きっかけは「戦後の生活改善活動」。食生活の向上や健康づくり、家計管理など、暮らしをよりよくする取り組みから始まりました。農家・非農家問わず、全国で約37万人が加入(2024年12月時点)し、現在では地産地消活動や食農教育、地域交流など幅広い活動を展開しています。

●青年組織(青年部・青壮年部)とは

J A青年組織は、戦後の農業振興を支える若い農業者の活動として各地で誕生しました。農業技術の向上や経営改善、地域農業の発展を目的に農協を拠点として組織化されました。現在では地域交流や食農教育などにも活動の幅を広げており、各ブロック・組織ごとに、地域一体となった特色ある活動が行われています。全国組織が設立されたのは1954(昭和29)年。全国に約5万人(70周年記念誌より)の構成員(盟友)がいます。

●直近の活動から見る「食」「農」のこと

女性部では地産地消料理研修会、青年部では農産物品評会を取材したので活動を紹介します。

地元食材の良さを見直し、地域の食文化継承につなげることを目的に、地産地消料理研修会を実施しました(作った料理については農報特集を参照ください)。今年は公式LINEで募集を呼び掛けた一般参加者も交えて実施し、調理方法や味付けの工夫を確認しながら、地域の食材を活かした地元の味を学びました。



西海小学校での食育(女性部大西海ブロック)



令和7年度青年組織協議会総会(本店)



協力して料理する参加者ら

農産物品評会は日吉経済店舗で行われました(結果は農報特集を参照ください)。地域の活性化や農業振興を目指すとともに、地域住民との交流を深めるために日吉青年部主催で毎年実施しています。品評会後に行われる即売会では地域住民が訪れ、出品された農産物を買って求めています。



出品された農産物を並べる部員ら

●それぞれが伝える、「食」「農」への感謝

農産物づくりを通して、食べ物が育つ喜びや農業の大切さや楽しさを伝えること。また、郷土料理や地元食材を活かした調理活動を通して地域の味や食文化を守り、伝えること。日々の「いただきます」に感謝の気持ちを込めることの大切さを、それぞれの活動を通して発信しています。これからも、女性部・青年部ではそれぞれの立場から地域農業と健康な暮らしを支える「食」の大切さを次世代へつないでいきます。

農報特集

JA長崎せいひ管内の
出来事をピックアップ！

北部地区JA祭 マルシェ出店も

2月6日から7日の2日間、西海、西彼、大瀬戸の3支店合同でJA祭が開催されました。

会場では、野菜やみかんの詰め放題をはじめ、精肉の販売、農機具の展示、キッチンカーが並ぶマルシェなどが行われ、来場者は買い物や食事を楽しみました。ステージでは地元の学童クラブ「ひだまりの森」によるパフォーマンスやカラオケのど自慢大会、マグロ解体ショーを実施。肉や家具などが当たるお楽しみ抽選会や餅まきもあり、会場は終始活気につつまれていました。

また、隣接する北部宮農センターでは、栽培講習会などの講演会や、相続セミナー、湯灌の儀に関するセミナーも開かれ、生産者や女性部員らが多く集まりました。



大人気の野菜詰め放題



ステージイベント最後の餅まき



恒例のマグロ解体ショー



「ひだまりの森」パフォーマンス後の記念撮影

いちご2番果 出荷最盛期

出荷規格を確認する生産者ら



2月中旬より、いちごの2番果の出荷が始まりました。2番果は2月下旬に出揃い、3月から出荷の最盛期を迎えます。

いちご部会では2月上旬、出荷最盛期前に目揃会を開き、生産者や関係者が品質基準を確認しました。2番果は厳寒期に生育するため、熟期が長く、果実が大きく食味が良い傾向にあります。選果基準の統一を図りました。また、同月からはいちごのパッケージセンターも稼働。同センターの従業員にも目揃えを行い、選果基準を共有しました。

高品質な農産物ずらり 日吉経済店舗で品評会

1月下旬、日吉経済店舗で農産物品評会が行われました。

同店舗管内からは農産物・加工品あわせて182点が出品され、行政や関係者が、いちご、花卉、野菜・果実、加工品の4部門で品質や出来栄を審査しました。

品評会の結果は別表のとおりです。また、品評会終了後には即売会も行われ、会場は多くの来場者でにぎわいました。

審査の様子



令和7年度日吉経済店舗管内農産物品評会受賞者名簿

〈いちごの部〉 出品数：82点

等	氏名	品名
一等賞	峰 伊織	ゆめのか
二等賞	溝口 譲	ゆめのか
	峯本 望	恋みのり
三等賞	野口 澄廣	ゆめのか
	山崎 義秀	ゆめのか
	田川 謙二	ゆめのか
	峯 雄太	ゆめのか

〈花卉の部〉 出品数：37点

等	氏名	品名
一等賞	岩目後政明	輪菊(神馬)
二等賞	森山 俊也	ランキユラス
	野口 寿史	マム
三等賞	若杉 信一	小菊
	濱口真須美	ストック

〈野菜・果実の部〉 出品数：41点

等	氏名	品名
一等賞	浜口 綾乃	ハウレンソウ
二等賞	森山トシエ	春菊
	峰 靖則	じゃがいも
三等賞	峯 憲俊	カブ
	堀端 康弘	ハウレンソウ
	野口 光代	ブロッコリー

〈加工品の部〉 出品数：22点

等	氏名	品名
一等賞	横山 寿貴	苺ジャム
二等賞	森山 久枝	梅干し
三等賞	野口 光代	ピーマン味噌

(出品総数 182点)

地元農産物を楽しむ料理 地産地消料理研修会

女性部は2月16日、時津コミュニティセンターで地産地消料理研修会を開き、女性部員やJA職員ら約50人が参加しました。今年は公式LINEで募集を呼び掛けた一般参加者も交えて実施し、地域の食材を活かした地元の味を学びました。

研修会では、地元農産物を取り入れた6品を調理。ちらし寿司、つぼき(つぼ汁)、SPF豚の豚肉巻き、おから炒め、キャベツの塩昆布和え、みかん大福づくりに取り組み、参加者は調理方法や味付けの工夫を確認しながら交流を深めました。

女性部では、地元食材の活用を通じて地産地消の推進と地域の食文化の継承を図るとともに、地域住民や一般の人が地元の食を味わえる機会づくりなど、今後は女性部活動をより多くの人に知ってもらった取り組みを検討しています。

完成した料理



協力して料理する参加者ら



西海市和牛経営元気アップ大会



大会決議を述べる水本部長

西海市やJA長崎せいひなどで行く西海市和牛振興協議会は2月10日、同JA北部営農センターで「西海市和牛経営元気アップ大会」を開きました。

繁殖・肥育牛生産者をはじめ、行政、関係者など約45人が出席。株式会社佐々畜産の佐々隆文代表取締役を講師に招き、「肥育農家の求める子牛生産〜黒毛肥育の今後を見据えて〜」と題した講演を行いました。

同JA繁殖牛部会の水本亨部会長が「経営に対する意識改革を行い、効率性を求めるとともに、ゆとりある楽しい肉用牛経営に向けて、生産者・関係機関・JAが一丸となって元気いっぱい邁進してまいります」と大会決議を力強く述べました。

春芽アスパラ 出荷開始

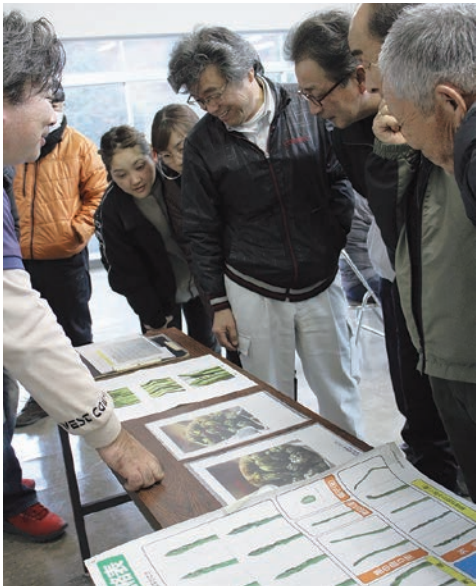
長崎西彼農協アスパラガス部会

令和8年産の春芽アスパラガスの出荷が2月下旬から始まりました。

本年産は規格の厳守を徹底するとともに、近年の出荷物の傾向に対応した新規格（一本重、束本数の変更）を導入し、販売単価の向上による生産者の手取り向上を図ります。

また、栽培面では夏場の猛暑の影響により厳しい状況となっておりますが、高温対策を徹底し、高品質・高収量を目指し、部会一丸となって生産に取り組んでいます。

本年産春芽アスパラガスの出荷量は31tを計画し、出荷のピークは3月下旬から4月上旬を見込んでいます。



出荷規格を確認する生産者ら

次作の米品質向上へ

水稻栽培講習会

北部営農センターは2月下旬より、大西海稲作部会員を対象に各支店で水稻栽培講習会を実施しました。近年の異常気象を受け、次作の米品質向上に向けた対策や留意事項を共有することを目的に毎年実施しています。講師は長崎県農林部西海事務所の山中勝浩さんが務めました。

同講習会では、昨年は「なつほのか」の栽培特性の説明を中心としていましたが、今年は水管理や施肥など水稻栽培管理上の留意点について重点的に説明し、安定生産に向けた対策を確認しました。



講習を受ける生産者ら

女性部員目線の 意見・要望を

女性部と役職員との対話会

女性部は2月4日、本店でJA役職員との対話会を開きました。約40人が参加。JA事業や活動に対する部員らの要望を聞き、意見を交わすことで「地域のためのより良いJA」となることを目指すとともに、女性部組織の活動充実につなげます。

対話会では経済店舗の農業や肥料などの在庫管理、部員減少に伴う対策など、さまざまな意見や要望を出し合いました。

対話会の前には手芸も実施。今後、各支部活動の企画や運営の参考とする機会となりました。



常勤役員、各部長に意見を述べる女性部員

3月よりハウスびわ始まる

大西海びわ部会

大西海びわ部会は2月24日、令和8年産出荷協議会を西海市大瀬戸町で開きました。出荷はハウスが3月上旬から始まり、露地は例年通り4月下旬から5月初旬を見込みます。

大西海地区（西海市）で栽培する本年産のびわは、ハウスで172.5畝（前年比100%）、露地で45.5畝（同90%）。寒被害の影響は大きくないと思われませんが、会員の減少や栽培面積の縮小に伴い、出荷量は微減に留まると予想されます。出荷までの生育段階に応じた温度管理や水管理、袋掛けなど部会員らに注意を呼び掛けました。

また、同部会は共同選果による統一された品質基準に基づくびわの出荷の実現や新規就農者への支援体制の構築などが高く評価され、令和7年度ながさき農林業大賞の産地集団部門（いきいきファーム）の運営委員長賞を受賞。同日、受賞報告と祝賀会も開かれました。



共同選果のようす

地域の魅力発信 AMU×西海グルメフェア

2月27日から3月31日にかけて、アミュプラザ長崎で西海市フェアが開催されています。同施設では「AMU×長崎地域グルメフェア」を実施しており、第三弾は西海市とのタイアップ企画です。館内の飲食店では、西海自慢の食材を使ったオリジナルメニューが登場。いちごや柑橘「せとか」、ゆでぼし大根、アスパラガス、ブロッコリー、大玉トマト、大西海ファームの「大西海SPF豚」など、メニューにはJA長崎せいひの農畜産物がふんだんに使用され、都市部での産地PRの機会となっています。



「せとか」のソフトクリームパフェ
(みのりカフェ)



西海いちごショコラ
(ヨゴリーノ)

4月の営農情報



果樹(総合)

南部営農センター 伊木力経済店舗駐在
陣内 雄山
(係長 松尾 佳祐 監修)



【柑橘】

4月は、新梢の伸長や開花結実するための細胞分裂が盛んな時期です。着花量と新梢のバランスを取り着花安定することで高品質果実生産に繋がります。

また、秋季の降雨が少なく秋肥を吸収できていないことがあり樹勢低下園が見られますので、窒素中心の葉面散布を行い、樹勢回復に努めましょう。(尿素500倍または、果樹用液肥「青」500倍を3回散布)

○春肥の施用(10a当たり)

肥料名	極早生 (3月上~中旬)	早生・普通 (3月中~下旬)	高糖度系 (4月上旬)
みかんエコスター(10-8-5)	4袋	3.5袋	4.5袋
みかん1号(8-7-4)	5袋	4.5袋	5.5袋

※着花過多樹は出蕾後に花肥として「みかん夏肥1号」を1~2袋/10a施用する

○病害虫防除

気温上昇とともに病害虫の発生が増加しますので、適期防除を心がけましょう。

防除期間	対象病害虫	散布薬剤	注意事項
発芽前 (3月中旬)	かいよう病	カスミンボルドー ……1,000倍 クレフノン ……200倍を加用	・アタックオイルとの散布間隔は14日以上あける。 ・樹勢低下園は落葉の恐れがある為散布しない。 ・多発園では4月下旬にICボルドー 80倍を散布する(薬害軽減対策としてアピオン-E1,000倍を加用)
発芽期 (4月上中旬)	そうか病	デランフロアブル ……1,000倍	・発芽初期(2~3mm頃)に散布し、多発園は2回散布する。(発芽1~2cm頃) ・デラン(FL)にかぶれる人はフルーツセイバー 2,000倍を散布 ・デラン(FL)散布後開花期以降のマシン油との近接散布は薬害を生じるので、30日以上あける。

※ナメクジ類発生園ではナメククリーン3を株元に散布する(1kg~3kg/10a)

※クワゴマダラヒトリ発生園では、フェニックスフロアブル4,000倍を散布する

【露地びわ】

○除草作業

園内が雑草に覆われていると地温が上がらず、根の生育を妨げます。園内の草刈りを行い養水分の吸収と根の伸長を促しましょう。

○枝吊り(なつたより)

なつたよりは結果枝が下垂すると品質低下や袋の中に雨水が溜まり裂果を生じやすいので枝吊りを行いましょう。

○病害虫防除

カメムシの発生が多い園では防除を行いましょう。

防除適期	対象病害虫	散布薬剤
果実肥大期 (4月中旬)	カメムシ	スタークル顆粒水溶剤 ……2,000倍

今回紹介した 薬剤・肥料



水 稲

営農販売部 営農課
石原 恵美



育 苗

苗の良否が、本田での生育や最終的な収量を左右する(苗半作)といわれています。育苗管理に留意して健苗を育成しましょう!

○庄土の準備

- ・育苗用マットを使用するときは播種時に十分にかん水する。
- ・山土を使用する場合、pH4.5~5.5のものを使用し、「キッポ青50倍液」を箱当り0.5ℓかん注する。

○塩水選

- ・充実した病害のない種子を選別するため、塩水選は必ず行う。
- ・塩水選後は、塩分が完全に抜けるまで十分に水洗いをする。

	比 重	水 10ℓ 食塩量	卵の浮き具合
うるち	1.10	1.5kg	水面に縦に浮く
も ち	1.08	1.2kg	水底に立つ

肥料・薬剤のお問い合わせは、最寄りの経済店舗までお願いいたします。

○種粒消毒

- ・薬剤と粒の容量比は1.1とする。

対象病害虫	使用農薬	倍数	備考
馬鹿苗病・いもち病 ごま葉枯病・心枯線虫 粒枯細菌病・苗立枯病	テクリードCフロアブル	200倍 (水10ℓ当り50ml)	混用し24時間浸漬する
	スミチオン乳剤	1,000倍 (水10ℓ当り10ml)	

○浸種

- ・種粒消毒後、水洗いせずそのまま浸種する。
- ・浸種は水温積算温度100℃ (水温20℃の場合5日間) とし、少し芽が動きハト胸状になるまで。
- ・停滞水を利用し、浸種2日目から水をかえる。

○播種

- ・播種量：浸し粒で箱当り150～180g (1合2勺～1合5勺)
- ・かん水が不十分だと発芽が不揃いになるため、十分かん水する。(覆土前)
- ・播種時にかん水後、苗立枯病の防除として「ダコレート水和剤500倍液」を箱当り500ccかん注する。

○被覆

【平床出芽の場合】播種後そのまま広げ、太陽シートで直接被覆 (ベタがけ) する。
 【積重ね出芽の場合】10段以内に重ね1cmになったら緑化にうつる。
 出芽中の高温に注意する。

○防除

- ・発芽後に苗立枯病が発生した場合は「タチガレン液剤500倍液」を箱当り500ccかん注する。

○被覆除去

- ・出芽揃後、苗長3～5cmでシートを除去し硬化に入る。
- ・緑化期間は2～3日とし、その後は保温が必要な場合を除き被覆しない。
- ・なつほのか・にこまるは、徒長しやすいので苗長2.5cmで硬化に入る。

○水管理

- ・かん水は1日に1～2回十分に行い、夕方には実施しない。



野菜

北部営農センター 琴海経済店舗駐在
倉本 敬介



西瓜の栽培管理

○定植

本葉4～5枚になった晴天の温暖な日に浅く定植する。
 なお、晩霜のおそれがある場合は定植前にマルチを行い、定植後にトンネル被覆やホットキャップ等を被せ、保温する。

○整枝

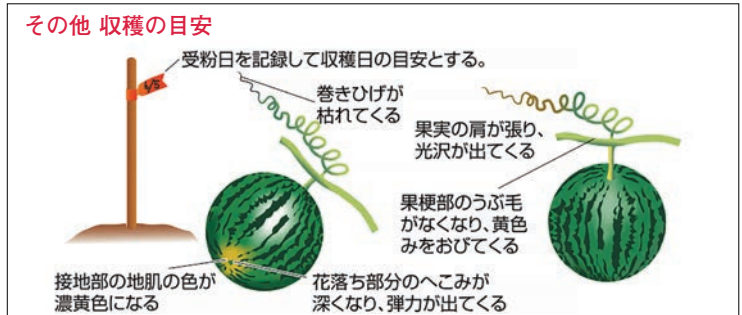
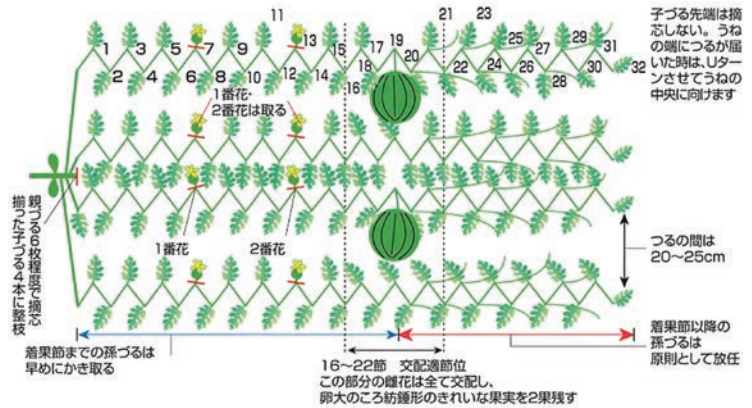
親づるの葉が5～6枚になったときに摘芯。
 子づるは生育が揃った4本を残す。
 また、着果節までの孫づるは早めに除去し、それ以降の孫づるは放任する。

○交配

着果を確実にするために雌花が咲いたら午前9時までに交配を行う。
 最低夜温は15℃以上必要で、日照不足、チッソ過多、高温、多湿によって茎葉が軟弱に成長しているときは、雌花の着生が悪く、落花が多くなる。

○玉直し

着果後1か月頃、果皮の着色と果肉の熟度を均一に保つために行う。
 接地面に直射日光があたると日焼けするおそれがあるため、2～3回に分けて少しずつ回転させていく。



○収穫

目安として交配後40～50日頃、収穫の判断は難しいので、収穫前に試し割りを行い、熟度を確認してから収穫する。

肥料・薬剤のお問い合わせは、最寄りの経済店舗までお願いいたします。



担当者^のひとりごと

共済担当者のひとりごと

将来の介護に安心の備えを

JAの介護共済は、生涯にわたって備えられる介護保障です。

将来の介護に対する不安に備え、安心して高齢期を迎えられるようサポートします。

「ご加入いただける年齢」
40歳～75歳

【ポイント1】生涯の介護保障

生涯にわたる保障により、不安の高まる高齢期にも安心して備えることができます。

【ポイント2】まとまった共済金で初期費用をサポート

介護共済金（一時金）は、ご自宅の改修工事など、介護にかかる初期費用に役立てられます。

また、「共済年金支払特約」を付加することで、年金方式でのお受取りも可能です。

【ポイント3】公的介護保険制度に連動したわかりやすい保障

公的介護保険制度に連動しているため、保障内容がわかりやすく安心です。

【共済掛金払込終了年齢】

50歳・55歳・60歳・65歳・70歳・75歳・80歳・99歳から選択できます。

■介護状態の目安（公的介護保険制度に基づく）

介護状態は個人の状況に応じて判定されるため、明確な定義はありません。以下は目安としてご参照ください。

要介護2

（軽度の介護を必要とする状態）
・起き上がりや立ち上がり、歩行など

に支えが必要

・食事、排泄、入浴、服薬管理、金銭管理などに一部介助が必要な場合がある

・物忘れなど認知機能の一部低下がみられることがある

要介護3

（中等度の介護を必要とする状態）

・起き上がりや立ち上がりなどが一人でできない

・食事、排泄、入浴、衣服の着脱などに介護が必要

・認知機能の低下に伴う行動・心理症状がみられることがある

要介護4

（重度の介護を必要とする状態）

・歩行や立位保持などが一人でできない

・日常生活全般に全面的な介助が必要

・著しい認知機能の低下がみられる

要介護5

（最重度の介護を必要とする状態）

・ほぼすべての日常動作が困難

・日常生活を送るために全面的な介護が必要

■主な特約

指定代理請求特約

被共済者が共済金等を請求できない状態となった場合、あらかじめ指定した方が代理で請求できます。

共済年金支払特約

共済金の全部または一部を年金として受け取ることができます。

確定年金または保証期間付終身年金から選択可能です。

将来に備えるための必要な保障額は、ご希望やライフプランに応じて設計できます。

詳しくは、お近くの支店またはJA（ライフアドバイザー）までお気軽にご相談ください。

金融担当者のひとりごと

新年度と家計のリセット

新しい年度が始まる4月は、生活のリズムが大きく変わる季節です。進学や就職、異動、引っ越しなど、環境の変化に合わせて支出の内容も変わりやすく、家計を見直すには絶好のタイミングと言えます。年末の大掃除と同じように、家計にも「春のリセット」を取り入れてみると、一年間の資金計画がぐっと立てやすくなります。

まず取り組みやすいのは、固定費の棚卸しです。通信費やサブスクリプションサービスなど、毎月自動的に出ていく支出を見直すだけでも、家計のゆとりは大きく変わります。また、物価上昇が続く今は、支出の最適化と同時に、将来に備える資産形成の仕組みを整えることも重要です。積立型の商品やNISAなど、少額から始められる制度を活用することで、無理なく将来の安心につなげることができます。

新年度は、気持ちを新たに、行動を起こしやすい時期です。家計のリセットをきっかけに、今年一年をより前向きに、安心して過ごせるような資金計画と一緒に考えてみませんか。JA長崎せいひんとしても、皆さまの暮らしに寄り添いながら、最適な選択をサポートしてまいります。

葬儀担当者のひとりごと

心こごるお別れの時間^{とき}

先日、葬儀を題材にした映画を観て改めて「お別れの時間」について考えさせられました。

映画では火葬場へ向かう前、霊柩車でお亡くなりになられた方のゆかりのある場所に立ち寄り、そこで棺をご家族が囲いながら、それぞれの想いを伝える穏やかな時間が流れていました。こうした時間はお亡くなりになられた方との思い出を振り返り、改めて心を通わせる機会になると感じています。

しかしながら現実のご葬儀ではさまざまな制約があり、映画のようなお別れが難しいことが多いですが、葬儀場などへ向かう際に、ご自宅や思い出の場所などで車を停めるなどの形で対応をさせていただく事もございます。

限られた条件の中、そして短い時間であったとしても、私たち担当者一人ひとりが、ご家族の想いに寄り添い、ご家族が心穏やかにお別れの時間（とき）が過ごせるような心がけながら、ご葬儀を執り行っております。

相続税は、相続人とその相続分が確定しないと計算することができません。相続人を確定させるためには、被相続人（亡くなった人）が生まれてから亡くなるまでの一連の戸籍を取得する必要があります。

戸籍は基本的に本籍地の役所で取得するため、被相続人が本籍地を変更していた場合には、複数の役所で手続きが必要となります。郵送でも申請できますが、大多数の役所では定額小為替という普段使わないもので支払う必要があるため、郵便局へ定額小為替を買いに行くという手間がさらに加わります。

このように大変面倒であった被相続人の戸籍の取得でしたが、令和6年3月1日から本籍地以外の市区町村の窓口でも戸籍謄本や除籍謄本を請求できる広域交付制度が始まり

広域交付制度



ました。広域交付制度は、本籍地の市区町村の窓口に行くことなく、最寄りの市区町村の窓口で請求できるため、特に本籍地が遠方にある人にとっては手続きが大幅に簡素化されます。留意点としては、広域交付制度は郵送による請求はできず、請求者本人がマイナンバーカードなどの顔写真付きの身分証明書を持参して窓口に向く必要があります。また、代理人による請求もできないため、司法書士や税理士などの専門家が代理人となって職務上請求を行うこともできません。また、戸籍抄本や戸籍の附票、一部のコンピュータ化されていない戸籍・除籍謄本はこの制度の対象外です。システムへのアクセス状況や戸籍のポリウムにより交付までに時間がかかり、即日発行できない場合などもあるようです。

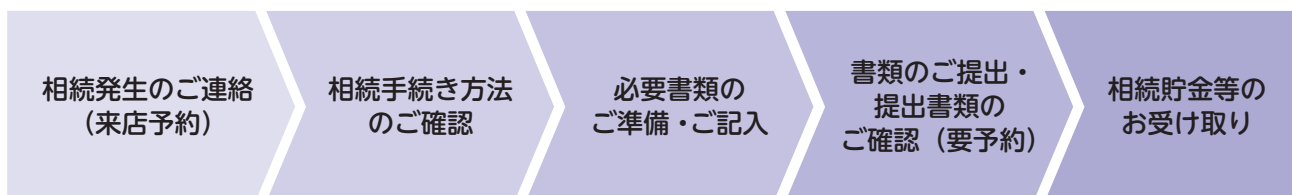
この制度により請求できる戸籍謄本は、請求者本人および配偶者・直系尊属・直系卑属に限られ、兄弟姉妹の戸籍謄本は広域交付制度では請求できません。従って第3順位の兄弟姉妹やおい・めいが相続人となる相続の場合には、基本に立ち返り、本籍地の役所の窓口に向くか、郵送により請求することとなります。

相続の手続きはご来店前にご予約ください

平素より JA 事業をご利用いただき、誠にありがとうございます。
現在、相続の手続きでご来店いただいた際に手続きに関するご説明や関係書類への記入、提出いただいた書類の確認などで時間を要し、お客様に長時間お待ちいただいております。
待ち時間短縮や混雑回避を図るため、**事前にご連絡のうえご来店くださいますようお願いいたします。**
大切なご家族様の大切な手続き、真摯に対応させていただきます。



【基本的な手続きの流れ】



※ご予約なしでご来店の際は、待ち時間が長くなる場合や、当日の受付ができない場合もあります。あらかじめご了承ください。



CHECK!

とっておきの一枚

このうみ地区・三和地区の花農家のみなさんにご協力いただき、収穫の風景や花の魅力をたっぷり撮影しました！
 今回は、トルコキキョウ、ストック、キンギョソウを中心に取材。花づくりに向き合う姿や、圃場に広がる“農の風景”をお届けします。
 ぜひInstagramでご覧ください！

情報発信中！

友だち登録・フォローお願いします！

\ LINE /

\ Instagram /



理事会報告

令和7年度 第11回定例理事会 令和8年2月27日

■付議事項

- 第1号議案 第8期総代選挙にかかる選挙管理者・投票管理者・開票管理者および選挙立会人・投票立会人・開票立会人の選任に関する件
- 第2号議案 理事との取引承認の件
- 第3号議案 出資金減口の件

※すべて可決承認された。

■報告事項

- 1 〈監査室〉第7回内部監査の結果について
- 2 〈監査室〉第8回内部監査の結果について
- 3 〈監査室〉第9回内部監査の結果について
- 4 〈企画室〉令和7年度事業見込について
- 5 〈各部〉実績報告

編集後記

JA祭、ランタンフェスティバル、花見、アミューの西海フェア……。思い返すと、1月から最近まで本当にいろいろ食べています。財布が軽くなるうえに、食べ過ぎて体調を崩しているのでその度に反省はしています。ちゃんと景色も楽しんでできました。
 長與 海帆



最近、中晩柑の食べ比べがちょっとしたマイブームです。薄皮のところは少しだけ苦味のある品種は、むいてそのまま食べるよりも、くし形に切って食べるほうが甘く感じやすいらしいので、やってみたらめっちゃおいしくて食べやすかったです。小学校の給食では、みかんは丸ごとだったのに、中晩柑はくし形で出ていたのを思い出して、あれも、子どもたちが食べやすくするための工夫だったのかなーと思いました。
 浦上 伊純

ふれる・つながる

広報

ひなた 4

令和8年3月17日発行

発行 / 長崎西彼農業協同組合 企画室組織広報課
 〒850-0032 長崎市興善町6番7号
 TEL 095-825-5600 FAX 095-825-5611
 ホームページ <https://ja-nagasakiseihi.or.jp>

印刷 / (有)正文社印刷所

俳句

少年に空のキャンパス蜜柑熟る
 兄弟の男の子の影や日脚伸び
 白椿花片に銹兆しけり
 家居より畑がよかりし暖かし
 白梅の朝毎増ゆる開花かな
 山鯨香辛料を入れて煮て
 観音のみ指ふつくら春日差
 朽ち舟にうす化粧する春の雪

山名平司郎
 山名平司郎
 上野 沙知
 上野 沙知
 高尾ひさの
 高尾ひさの
 植村 京子
 植村 京子